

道本交企（安）第390号
令和5年10月5日

公益社団法人 北海道トラック協会
会 長 工 藤 修 二 様

北 海 道 警 察 本 部
交通部長 奥 村 耕 治

繁忙期に向けた交通事故防止に係る注意喚起のお願いについて（御依頼）

謹啓 清秋の候、貴協会におかれましては、益々御健勝のこととお慶び申し上げます。
また、平素より、交通安全対策の推進をはじめ、警察行政の各般にわたり特段の御理解と御協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

さて、9月末現在、道内において交通事故でお亡くなりになられた方は89人と、前年同時期に比べ6人の増加と厳しい状況で推移しておりますが、このうち事業用貨物自動車が第1当事者となる交通事故でお亡くなりになられた方は9人と、前年同時期に比べ7人の大幅な増加となっております。

これから日没が早まり、薄暮から夜間帯における歩行者との重大事故や、凍結路面でのスリップによる重大事故などが懸念される時期となりますが、この増加傾向に歯止めをかけ、事故なく輸送繁忙期を乗り越えていただくためには、運転者の皆様に対するあらためての注意喚起が極めて重要であると認識しております。

このたび、事業用貨物自動車が第1当事者となる人身交通事故について、10月から12月における過去5年間の実態を分析したところ、

- 発生時間帯～午前6時から午後6時までの間の発生が、全体の8割以上
- 発生場所～市街地の発生が、全体の約7割
- 交通死亡事故～相手当事者について、全体の5割以上が、人又は自転車
- 第1当事者～40歳から50歳代の運転者による発生が、全体の5割以上

事故全体の約1割には、信号無視や一時不停止等の違反があるとなっております。

貴協会におかれましては、日頃から傘下各事業所に対する安全指導を行っていただいているところではありますが、今一度、運転前の体調管理と適正な運行計画に加え、過去の交通事故実態を踏まえ、「ベテランドライバーによる、日中時間帯における市街地での歩行者・自転車事故防止」を重点とした御指導と注意喚起を徹底していただき、交通事故防止に万全を期していただくよう、お願いする次第であります。

末筆ながら、貴協会並びに会員の皆様の御健勝を心から祈念申し上げます。

謹白

担当 交通企画課 課長補佐（安全対策） (011) 251-0110 内線5061 川上
